

2013 (平成25年)

No.510
1月号

鹿児島県知名町
(沖永良部島)



グラジオラス出荷最盛期

葉の形が、古代ローマの剣であるグラディウスに似ていることが、名前の根拠とされているグラジオラス。本町のグラジオラスは、年末から年始にかけて出荷のピークを迎えます。

取材で訪問した生産農家では、午前中に高さ1m超で開花寸前のグラジオラス1本1本が、作業員によって切り取られ、午後からは、選別が行われていました。高さを揃えられたグラジオラスは、丁寧に箱詰めされ出荷されていました。沖永良部のグラジオラスは、生産量、品質ともに日本で、冬から春にかけての代表的な切り花として、消費地から高い評価を受けています。

